

授業科目名 <英訳>	医療政策・マネジメント I Policy and Management in Health Care I			担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 教授 今中 雄一 医学研究科 助教 大坪 徹也 医学研究科 特定講師 猪飼 宏						
配当 学年	専門職	単位数	1	開講年度・ 開講期	2015・ 前期前半	曜時限	水2 前期前半	授業 形態	講義	使用 言語	日本語
【授業の概要・目的】											
I. コースの概要 医療に関する政策・制度とマネジメントに関して、国・地方自治体から医療施設に至る諸々の場における重要課題を扱い、基本的事項を理解する。 <内容> 医療・福祉に関する政策、制度、事業、その沿革 医療の財源 医療制度（提供・保険・支払）と医療費 医療の質・安全・効率におけるマネジメントシステムと政策 医療の評価 地域医療計画など諸々の医療関連計画 医療マネジメントの骨格：組織、財務 医療の質、公正と効率											
【到達目標】											
II. 学習到達目標（このコース終了時まで習得が期待できること） ・医療の領域の政策・制度とマネジメントに関する沿革、現状、理論・概念、研究・評価手法、課題と対策について、重要事項を理解し、他者に説明しできるようになること。 ・基本的な研究や社会制度の意義を系統的、批判的に解釈できるようになること。 ・社会健康医学の研究及び実務上の問題解決に、関連する知識等を活用できるようになること。											
【授業計画と内容】											
III. 教育・学習方法 講義形式 グループワーク 授業日時：水曜日2限 教室：G棟2Fセミナー室A 第1回 4月8日医療政策：オリエンテーション 第2回 4月15日医療政策・制度改革の構造化と評価 第3回 4月22日医療と財源：保険制度、診療報酬、医療費等 第4回 5月13日医療と財源：社会保障・税制度と医療制度 第5回 5月20日医療の資源配分：地域医療計画等諸施策 第6回 5月27日政策と経営：医療機能評価											
医療政策・マネジメント I (2)へ続く ↓ ↓ ↓											

医療政策・マネジメントⅠ(2)

第7回 6月3日政策と経営：医療の質と安全
第8回 6月10日総論

*医学部生チュートリアル、外部講師他の諸状況により日程変更あり、初回に予定を説明。

【履修要件】

前期前半 MPHコア（選択必修）

基礎・応用等レベル：基礎

先修・推奨科目等：前期後半の「医療政策・マネジメントⅡ」を引き続き履修することを原則的に推奨する。

【成績評価の方法・観点及び達成度】

1. レポート（配点比重 70%）
2. 日々の講義へのコミットメント（配点比重 30%）

【教科書】

適宜、講義にて資料を紹介、配布する。

<参考>

- ・ Economics for Health Care Management (Prentice Hall,1998)
- ・ 医療の原価計算 (社会保険研究所,2003)
- ・ 医療安全のエビデンス - 患者を守る実践方策 (医学書院,2005)
- ・ 病院の教科書 (医学書院,2010)
- ・ 医療制度・医療政策・医療経済 (丸善出版,2013)
- ・ Handbook of Health Services Research (Springer Science+Business Media)

【参考書等】

(参考書)

【授業外学習（予習・復習）等】

授業中に指示する場合があるが、自発的かつ積極的な取り組みを期待する。

(その他（オフィスアワー等）)

【その他メッセージ】

・ 当分野では、医療政策、医療経営、医療の質・安全・コスト研究、に深く関わりたい人を募っています。

他専攻院生（人間健康科学系専攻等含む）の受講可否：3名程度まで可
(ただし、社会健康医学系専攻院生を前提とした講義となります。)

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。